

## 自分のからだ、ご家族のからだをもっと知りたいとおもいませんか？ 「遺伝カウンセリングとは、そして遺伝カウンセラーとは」

「遺伝カウンセリング」をご存知でしょうか。遺伝カウンセリングとは、“遺伝子や遺伝のメカニズムが関係する病気や体質について、ご相談者のお話を伺いながら、医療情報をわかりやすくご説明し、また、社会生活上の相談や支援を行って、さまざまな問題を抱える方やそのご家族を支える医療サービス”です。

多くの人々にとって、社会にあふれる医療情報を正確に判断することは難しいことですが、専門大学院で養成をうけた遺伝カウンセラーは、こうした身近なご相談にも対応できる人材です。今回「遺伝カウンセリングと遺伝カウンセラー」についてお話しし、併せて、実際の遺伝カウンセラー達を紹介します。

0歳～6歳のお子様連れの方には、同スクール内で「アクティブプレイ！」のプログラムを提供いたします。「アクティブプレイ」は、発達に応じた幅広い遊びを通して五感や身体、考える力など、お子様の持つ個性的な力を最大限に伸ばすプログラムです。

**受講料:** 講演 1,000円 / アクティブプレイ（2時間）: 3,000円  
**場所:** ポピinz アクティブラーニングスクール、東京ミッドタウン ガレリア2F  
**予約方法:** サマーイベントにご参加頂く方は、事前に予約が必要です。  
下記問い合わせ先へのご連絡をお待ちしております。

### 講演者紹介



室伏きみ子（むろふしきみこ）教授

76年東京大学大学院医学系研究科博士課程修了（医学博士）。96年から同・教授、現在に至る。この間、お茶の水女子大学理学部長、理事・副学長、ルイ・パスツール大学客員教授、第19期及び21期日本学術会議会員、文部科学省科学技術・学術審議会委員、経済産業省独立行政法人評価委員会委員などを歴任。主な著書に、図解生命科学、ストレスの生物学、人類遺伝学事典、サイエンスカフェによるこそ、生物はみなきょうだい、こぐま園のプッチャー（以上、富山房インターナショナル）。



金子実基子（かねこみきこ）さん（認定遺伝カウンセラー）

お茶の水女子大学大学院博士前期課程遺伝カウンセリングコース修了（学術修士、2007）。現在は博士課程で「保因者診断の実態と本人および家族へ及ぼす心理社会的影響についての調査」という題目で博士研究中です。本年8月下旬より、東京女子医科大学付属病院内にあるNICU（新生児集中管理室）に週2回勤務します。



田尾絵里子（たおえりこ）さん（認定遺伝カウンセラー）

お茶の水女子大学大学院博士前期課程遺伝カウンセリングコース修了（学術修士、2007）。現在は、国立成育医療センター臨床検査部 臨床研究員として患者家族への心理支援と遺伝カウンセリングを担当しています（同じくお茶の水女子大学大学院博士後期課程において博士学位論文研究を実施）。



滝澤公子（たきざわきみこ）さん（お茶の水女子大学大学院講師）

室伏きみ子教授をお手伝いして、お茶の水女子大学大学院遺伝カウンセリングコースの立ち上げからコース運営・遺伝カウンセラー養成諸業務に関わってきました（基礎人類遺伝学、細胞遺伝学科目担当）。遺伝カウンセラーが社会の役に立てるよう、その活動を支援したいと思っています。日本遺伝カウンセリング学会評議員。NPO法人遺伝カウンセリング・ジャパン理事・事務局長。